注１　別記様式第４の注１の例により記載すること。
２　別記様式第４の注２の例により記載すること。
３　実在庫量の確認を実施した年月日を記載すること。
４　別記様式第４の注４の例により記載すること。
５　別記様式第４の注５の例により記載すること。
６　別記様式第４の注６の例により記載すること。
７　別記様式第４の注７の例により記載すること。
８　別記様式第４の注８の例により記載すること。
９　別記様式第４の注９の例により記載すること。
10　イ　報告するバッチに含まれる元素区分が２種類以上である場合又は元素重量若しくは核分裂性物質重量が８桁を超えることにより、複数行で報告する必要が生じる場合は、当該欄の２行目以降に「C」と記載すること。
ロ　既に報告したデータを削除する場合又は在庫が全くない場合は「A」と記載すること。
11　別記様式第４の注14の例により記載すること。
12　別記様式第４の注15の例により記載すること。
13　別記様式第４の注16の例により記載すること。
14　別記様式第４の注17の例により記載すること。
15　別記様式第４の注18の例により記載すること。
16　別記様式第４の注19の例により記載すること。
17　別記様式第４の注20の例により記載すること。
18　別記様式第４の注21の例により記載すること。
19　別記様式第４の注22の例により記載すること。
20　別記様式第４の注23の例により記載すること。
21　別記様式第４の注24の例により記載すること。
22　別記様式第４の注25の例により記載すること。
23　別記様式第４の注26の例により記載すること。
備考１　この用紙は、日本産業規格Ａ４のつづり込み式とすること。
２　この報告書は、ＭＢＡごとに別葉で作成すること。

別記様式第10（第48条関係）
（その１）

報告年月日	
報告番号	（注１）

核燃料物質実在庫量供給当事国別明細報告書(1)

原子力規制委員会　殿

住所
氏名　（法人にあっては、その名称及び代表者の氏名）

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第67条第１項及び国際規制物資の使用等に関する規則第48条第11項(第12項)の規定により、次のとおり報告します。

工場又は事業所	名称		事務上の連絡先	名称	
				所在地	
	所在地			所属部署	
				報告書の作成者の氏名	
核燃料物質計量管理区域の符号		（注２）		電話番号	
計量管理責任者の氏名				電子メールアドレス	